



図書館つうしん



第79回読書週間

この図書館にあいにいく

10月11日(土)から12月27日(土)まで

10月27日(月)から11月9日(日)は秋の全国「読書週間」です。「こころとあたまの、深呼吸。」を合言葉に、職員一同皆様のお越しをお待ちしています。

国東市図書館の今年のテーマは「この図書館にあいにいく」です。10月11日(土)から12月27日(土)まで市内4館をめぐるミッションに挑戦し、キーワードを集めてもらいます。1館クリアごとにすてきな賞品をプレゼントします！賞品は館が増えるごとに変わります。“こども”のミッションは、おはなし会の参加に替えることもできます。

この機会にぜひ、遠くてなかなか行けない図書館を訪ね、読書の秋を満喫しませんか。また各館では、保存期限切れの雑誌や不要になった本を無料で提供するブックリサイクルを10月25日(土)から11月23日(日)まで同時開催します。

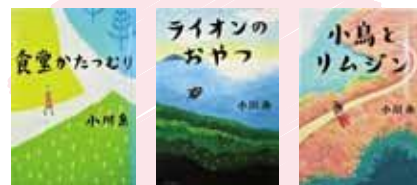
くにさき図書館のみ工事が予定されているため、11月末までで読書週間の行事を終了します。早目にお越しください。



司書おすすめの「秋の夜長に読む三部作」

三部作とは…3つにそれぞれ分かれていながら、同じ一つの主題を持つ作品群のことです。

小川糸「生きる三部作」



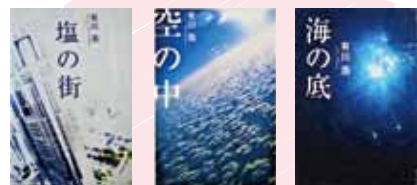
食堂 食堂かたつむり
ライオンのおやつ
小鳥とリムジン

阿川弘之「海軍提督三部作」



山本五十六
米内光政
井上成美

有川浩「自衛隊三部作」



塩の街
空の中
海の底

秋のブックリサイクル！
国東市内の4館で同時開催
10/25(土)～11/23(月・祝)
なくなり次第終了します。

図書館イベントカレンダー

10/9(木) あかちゃんおはなし会
午前11時 くにさき図書館
※予約制:直前の日曜日(4日前)までにお申し込みください。

10/11(土) おはなし会 午前11時
国見図書館、くにさき図書館
武蔵図書館、安岐図書館

10月の休館日【毎週月曜日は定期休館日】

10/14(火) 祝日(スポーツの日)の振替

10/31(金) 月末資料整理日(毎月最後の平日)

子ども司書bookレビュー



『正欲』 朝井リョウ／著(新潮社)
安岐中学校2年 井出 菜月さん
(大分県子ども司書8期生)

正しい欲ではない者たちが、悩んで、悩んで、悩みまくって生きる話です。この本は、ある事件の犯人達や、関係者がそれぞれの視点から物語を進めていくものです。「見えているものが全てじゃない!」「正解など誰にも分からない!」そんなことを感じさせてくれる本だと思います。

コメント 読んだら、今まで見えていたものや世界があたりまえに見えなくなると感じます。とっても考えさせられ、より深くあらゆるものを詮索したくなると感じます!

蔵書検索はこちら



国見図書館 ☎82-1585 くにさき図書館 ☎72-3500
武蔵図書館 ☎69-0946 安岐図書館 ☎67-3551

こころをつなぐ 人権シリーズ



手話通訳あり

国東市隣保館まつりを開催します

国東市隣保館では、福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる、開かれたコミュニティーセンターとしての役割を担うため、あらゆる世代が集い交流する『国東市隣保館まつり』を開催します。

館内では、隣保館利用者のステージ発表、主催教室生をはじめとする作品展示、人権キーホルダーをつくる体験コーナーもあります。また、屋外では福祉事業所や更生保護女性会などの出店があり、皆さんが楽しめる内容になっています。多くの皆様のご来場をお待ちしています。

日時 10月25日(土) 午前9時30分～午後12時30分
場所 国東市隣保館(武蔵町古市1138-1)

松井市長の講演もあります。
みんなで笑顔になりましょう!!

《ステージ発表》

コーラス(コーロ・アザレア)
3B体操ジュニア
アンサンブルふじおか
手話サークル菜の花
国東高校書道部

《作品展示》

生花教室 絵手紙教室
国東番傘川柳会 ひまわりの会
K・M・Aサロン 絵手紙の会
なっちゃんの家 など

《出 店》

山菜おこわ 焼きそば 唐揚げ
ジュース ラスク 駄菓子
バザー クラフトバック など

児童館の子どもたちも
店員さんと頑張るよ!!



問 隣保館 ☎68-1722



教育の里 あらかると

海自音楽隊が安岐中吹奏楽部に演奏指導

8月30日、海上自衛隊佐世保音楽隊の隊員が、安岐中学校吹奏楽部の生徒たちに演奏指導を行いました。本格的な演奏を学んでもらうため、市と市教育委員会が主催しました。

楽器ごとに分かれて、隊員たちが基礎的な音の出し方や楽器の構え方などについて説明。また、生徒たちは練習中の

楽曲でつまづいている箇所について隊員に質問し、アドバイスをもらいました。

ユーフォニアムパートの持地碧さん(2年)は「息の入れ方が間違っていたことを教わり、目からうろこでした」と感想を述べました。

